



グループホームの年末年始 ～ 暮らしの場として ～

「おはようございます!」と声をかけると、
「台所を一緒をお願いします」、
「もう始めてます」、
「今日は8時から掃除をしました」。



大掃除の日、グループホーム「颯 (SOO)」を訪ねた時の、各部屋からの応答です。水戸のグループホームは、「颯 (SOO)」Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに5名のユーザーがくらしています。それぞれに、普段の格好で、三角巾やエプロン、スモッグを着けて、風呂掃除をするからとハーフパンツ姿で、すでに掃除は始まっていました。

スタッフは、ユーザーだけではやりにくい、換気扇の油汚れやガス台の下の掃除、窓ガラス拭き等を一緒に行いました。

暮れも押し迫った、12月28日。笠間で作った小さくてかわいい鏡餅、表には松を、ユーザーと一緒に供えたり、飾ったり。

大晦日。初めて、「年越しそばを食べる会」を企画しました。全員でそばをゆで、買ってきたかき揚げをのせて食べました。一人ひとり、この一年をふり返り一言ずつ添えながら。その後は、各部屋で年明けを迎え、近くの神社へ初詣に行った人もいました。

1月9日は、少し早い「鏡開き」。木槌を使って餅を「開き」、お汁粉にさせていただきました。

今年は、グループホームの住人が5名になり初めて迎える年越しでした。

これまで水戸地区の年越しは、グループホームでというより、生活支援センター「風 (FOO)」で、と考え企画してきました。今年は、暮らしの場であるグループホームで年を越したいという人が多かったこともあり、年越しの企画としてそばを食べる会をもちました。

年末年始の過ごし方を選ぶのはユーザー自身ですが、節目として行事を設定するのはスタッフの仕事です。一年そしてまた一年と、みなで一緒にくらすグループホームとして。

生活支援センター「風 (FOO)」施設長 川島 麻子

表1 グループホームの年末年始企画の実施状況

年	月	日	曜	行事等	場所	参加者
2019	12	26	木	大掃除	「颯 (SOO)」Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	5
	12	28	土	鏡餅お供え、松飾り	「颯 (SOO)」Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	5
	12	31	火	年越しそばを食べる会	「空 (COO)」	5
2020	1	9	木	鏡開きと食事会	「空 (COO)」	5

※ショートステイ事業所である協働宿「空 (COO)」は、「颯 (SOO)」の共有スペースとして利用